

おうとう

第 9 号
文青日高洋子



1 学期終業式

いよいよ、夏休みです



4月の体育大会。リーダーシップが光った3年生

【終業式あいさつから】抜粋
 『1学期は26名の1年生を迎え、体育大会を成功させました。2、3年生のリーダーシップが光った体育大会でした。また、五島市中総体球技・武道大会では、選手も応援する人も、みんなが一つになり、プレー一つひとつに全力で一喜一憂した、心に残る大会で、誰もが楽しめ、大いに盛り上がりました。』

陸上大会では、競技に参加したり、応援したりする姿ももちろんですが、他校の選手が一生懸命に走る姿を見ることで、心が震える感動体験を味わうことができました。このような体験ができたのは、子ども達にとっても大いに意味があることだと思っています。

本校の学校教育目標は、「志を持ち、未来を創ろう」です。生徒の誰もが「気付き、考え、動く」意識を「目指していることだろ

「サーカスの象」の話

「サーカスの象」は長い鼻や大きな体で象使いの人間や檻を吹き飛ばす力があります。しかし、象の足にはいつも太い鎖がつけられ、その鎖は自分の足のそばの小さな杭につながっていて、逃げる事ができません。さて、象は本当に檻の外に逃げる事ができないのでしょうか。実は力持ちの象が本気を出せば、そのさびだらけの古い鎖は引きちぎることができるし、腐りかけた小さな木の杭だって抜くことができるそうです。しかし、象は自分にはそんな力はないかと思っているのです。あまり力がない子ども頃から、杭につながれているため、この杭を抜くことはできないと諦めているのです。

もし、象が自分の力を信じて足もとの杭を力一杯引っっこ抜いたら、象にとって、また違う世界が見えたりはしませんか。この「サーカスの象」みた

SUP(サップ)体験

1年生が大浜の海で校外学習

1学期も終了間近でしたが1年生が校外学習でSUP体験をしました。天気はどんよりしていて、あまりコンディションがいいとは思えませんが、初めてSUPを体験するという子ども達も多く、歓声が上っていました。

SUPというのは、「Stand Up Paddleboard (スタンドアップパドルボード)」の略称で、ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進んでいきながら海を楽しめるものです。性別や年齢に関係なく、簡単に立つことができます。子ども達も器用にボ

ードに立って海面を移動して行きました。体験を通して、自分たちが住むこの五島にはこんなに魅力的な海や山があって、それは他の人に自慢できることなのだということを、改めて知る機会になりました。最近では島外からスキューバダイビングや、このSUPを楽しむために来島する方々が多くなりました。この夏には大浜の海をSUPで満喫する老若男女が大勢いるのかもしれない。

校長室から

しながら、勇気を持って一歩踏み出せることを期待しています。『「サーカスの象」の話は右に→』
 ※夏休みは7月20日から8月25日までです。

夏休みを前に他県では水難事故や登山事故のニュースが多くありました。大人と一緒にしかけていても、事故は起きてしまうのです。自分たちは事故に遭遇しない、とは誰にも言えません。また、子どもを助けようとして、命を失う大人もいます。大人だから、子どもだから関係ないのです。大切な命、一つしかない命を大事にしてほしいと思います。翁中生は誓います。百転車に乗るときは必ずヘルメットや反射タスキを使用します。命を大事にします。絶対に守ります！



しっかり話を聴いて、安全に活動します！